倫敦沸立

政府瓦解の外なし

冉解散説など一笑に付し

に則つて一路変態でもと

躍進の意氣の下に

天地玄黄

各道と▲新人亂立

議戰高潮

がる

小脈つデ

た。安心したもの 道があつてここの あげて香取神社の 事が、独になるの いかった。その組なかった。その組なかった。その組でも配の脈を いかった。その組を いかった。その組を つてからにしよう 兄つけた。それはて、その梢の枝葉 肌んでみた。 そのの右側に は杉や 職を見の上へや いた。浦峯は次 成どころ朽ちた の産園



時局は安定心得

して文の室へ飛り、反駄の脈の の 反駄の脈の







りかかつた。

い

切 傷

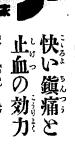
病菌のほみを防いで傷力強く出血や活みを止め、











殺菌力も特長です 化膿させない強い 更に病菌を防ぎ、 痔・ヒゲ剃後・化粧下火傷・皮膚病・鼻力ゼ 打傷・擦過傷・靴づれ

兄城春の馬券賣上は

開設以來の新記錄

規程改正の諸點

家を受けてゐた京城晋野、町一の一

作家を優遇



















化傷三十餘名を出す

同二〇、八〇

00

組金一九圓五〇 撫順中塊炭(篩)

いとして

影点教育元 株式會社 计水素显许器语言

程常上候記が質施方

ヤ

ツタナ母族人

丸男

下番號二九二五六

乙女十九二素のきま

機關車脫線

日午後七時ごろ全羅磯谷城 ・織牌上の砂利に駅上ーブを風水鐵電出行列

110, 00

110, 110

開始 京城石炭商組合期縣茶植 党連二付 金 党 圆脚 順 炭 党题二付 金 党 圆脚 順 炭 党题二付 金 党 圆

會

九、二〇

九、八〇 九、七〇

度候 上 廣 告

中、地壁数量のため低単二一糖か脱級したまり続生米融行して

鐵道當局重大視す

五月洋樂新譜發表

會

_77E

●サンサーン、ピアノ協奏曲●ブラーム ス、第一交響曲●ベトーヴェン、第八交響曲

|町 明 菓 ホ | ル||月二十日午後七時半 町明菓ホー

(來會歡迎)

駅の埋食不部 | 奉("o)の二名を戦内役として正殿

中の六個は幼兒

日日教の發掘取調べ進む

JR 105型 485:

ピクターの著言器とレコ

……るめし樂に様同演實

革された鮮展

在鮮作家からも参與を擧げ

來月十六日から開催

泥棒の春

欧州総党題しの自動心で新大阪市はトムソン・愛同任来版、直ちに大

不金を横領

苛責の服毒自殺

見に味魚

Y

(S)



お初の唄豆千安蔵の唄なら

代 昇

11九二九九

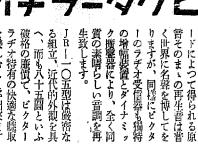




温波房

珠年記 紫節川 京城 Y M C A 関西月十日開韓 在本局(2)四十一番 在本局(2)四十一番 在本局(2)四十一番 在本局(2)四十一番 在本局(2)四十一届 在本局(2)四十一届 在本局(2)四十一届 在本局(2)四十一届





を樂しむことが出來ます ラヂオ特有の快適な聴収 破格の廉價で、ビクター る組立、近代的外觀を具 JR-1O五型は厳密な 前刻ピクター特約店で御訓除下さいこの他お値段に感じ各種ございます 而も八十五圓といふ

譽は高き兩聯隊の軍旗祭

製作里古物母李

その佛像)

日米を騙る

『根子』「一何れる健子」は去る三十せしめたものである(著川) 邑内曹司里福家順の長男 | しゃかに店方を安心

カナダ産より

櫻顔負けの大販ひ

長の八十級総領は二四単語祭は十一或を行び引起さ十一等争から組織 色とり ()の数値かあり消養機を 元は分極で確々しく続行された、 新したの恐怖或を駆け、土職奉政(はじめ機々の像果も属されて経験) に会所兵務例して組織を発掘し続。取所罪の影響があって配式し午後 年春を閉ざれ に発行の影響をは、はじめ機々の像果も属されて経験 に発行しませ、 では、のというない。 のというない。 のといるない。 のといる。 のといるない。 のとい

の八十蹶統が上一回軍が終に十一或を行ひ引動さ十一時半から軍艦(色とり)の襲撃がありが禁戦を大郎、歌神院(「大郎)步一後、高皇女聖後、太子高堂の分別「て兵器内は兵士の惠向を建らして、

(以下)が投、中卒単行、高悪小事 | 総殿で記憶館を開催、信別によっ、長年七十七紀殿の軍院党は十八日 | 関する組を打合せを行って政権が改め、「平道」 サース・「東京の教授式かあって軍候順に好 | 一時から関を致り歌く終決が断げ、「不一道を持ずした」「平道」 サース・「南京し年後」「「中間」第二条庫組合する。「「東州」第二条庫組合する。

北鮮産のパン小麥

つて散生に供し地物を仰ぐことに上れた日本所段状局にサンブルを塗っ回する事を膨緩したので同支払では

西鮮支場で折紙付

名のまい推移してゐるが堪邸は早

の定職組造を見た、大郎は既然二一みるであらう

旧名の定員超過 熱化の道議逐鹿戰 棚ボタの官選候補待機し

【大田】民芸十七の椅子をめぐり | 関してゐるが十八日午後四歩現在: 日後の道論版は、ように持機中の新創版はが一斉に | 都過となり題に逐遊論或の内がと | 大田、政治・日はあり題版既然業 | ともに持機中の新創版或が一斉に | 都必要を死人でも現る事態を開発して、ある遊館が成分。 その後の立候制度は、東京の場合は、東京の道語を表示している。

依然として新顔大半を占め 合郡とも濫立狀態

選集機をはじめ近内部州、沙里院「部州」早くもは帰還立て無州郡

慶北は卅名超過

【签山】釜山府暦の道流送郷は不

田県清も続くたり百名に遠ずる識」だ一名の立版神田田もなく下場前。を名乗つて出る顔にれ如何によつ

てゐるが要用部は内務、殊然開部「鹿の職幣れは既に豫職を許さない

本帯域部の表示は近く。1944年、く年総計が近くられている。 日本のはの表示は近く。1944年、大年総計が行います。 日本のはの表示は近く。1944年、大年総計が行います。 日本のはの表示は近く。1944年、大年総計が行います。 日本のは近年であった。1945年によりにも 「本版のはの表示している。1945年によりにも 「本版のはの表示している。1945年によりにも 「本版のはの表示している。1945年によりにも 「本版のはのます。」 地域で駆攻も山る機器で別手になっては延駆巡蜒のため続行出歌等の

見透しついた官選探り合ひ

に落ちるか今や注目の的であるが として佐竹氏退いて、窮連支店 は松本曜市氏の郷が雲高く、辞 山の趙ロ氏に動かずと十つも十 一 四月退しこれに代つて飼貯亦 人を表して佐竹氏の場合と

、として森田四日が興味路に開題で「総は時ならぬ賑じ?を呈した一味 決戦期愈よ近づく

【春川】権市遊びまで展数されて 開帳中お縄一味の七名

球リーグ戦

鰮よ何處へ行く

本府水產試験場で標識放流

これで回游狀况判明

『うどん別化粧』 にな 起調子だと かつぼい

佛像で百七十圓せしめた男

作品明氏を招聘し数回に亘り試

间 (胚岩都在面)

サラっとよく伸びて挙: いのて春先にとても爽か

山分けに與り損ねて表沙汰

、離町の申立でをしてゐたが緊迫の
 走したことが後になつて發型、 下をさらはれた戦はむしゃくしゃ
 本町一丁目清カ西語から自来一 下をさらはれた戦はむしゃくしゃ
 本町一丁目清カ西語から自来一 、概じるを乾す」の色をかた 、一人で悪に十六月整彩がは、初めば
 を匿取、置きに金にかく京城に 、概じるを乾す」の色をかた



部関聯を開き長時間に亘り重要と つて脱後附定を下さんこする道館へ 上意よ知事としての意思掲貨を盛せ 選で採開する處によると内務部で は地方における功勢者を中心とし 人に内定したのか今の度玉字雅 **勤秘密に附してゐるので果して** 數日お預け 一級はいよく一白勢化し何かも新館一句末間降氏も出場する模様である |金相調氏も十四日名乗りをあげ職 | 版夏(取) 崔非緬(新) の三氏起ち 立族捕して猛運動中金相享氏の弟

の耶臘や幕的じて結局人勢不位に「るが養婦都養坊園五面長金製は街「若は段借なく松野する方猷である御網であるが奏礼事としては名職」で各事我に自結戦を演じられてゐ「局としては所別の方猷に茶を諡長 |緑線であるが姜州単としては各職||「全番地に自総戦が領じられての||局としては所期の方針に基き銀皮||新逝を主職し妻に縁見が覚立した||郷は早くも定戦を載すことす八名||番ある見込みで内査してあるが法 ・発動し寒路勘卿では人動本位で | 歴観の通り間北に於ける道酔立模 | を受けてある他にもほつ / 今経地は方における功勢者を中心とし | 【大邱】道論選舉選定のトップ= | このほど義成者に頂破され取調べ 早くも選舉違反 義城郡の告示前運動摘發 その筋の眼は光る

高男] 前首盟旅战中常休民西

【驪州】兪黒飯氏がトップを切つ て以來既々立候補し十六日迄に田 驪州も三名起つ

共に一決戦の幕は切つて落さるべ

管室内がもこ人数日これと

つ大掛りの脂塊を開催してゐたが

六十回もかけて常局の目を領めて

(形なき壁の諸族補無当味なる股 く、鼠の前の部行さを保つて繋な

前科十級を存し、刺つさへ六ケ

の體形を終へてこの型而く出版 たばかりの強か者である

も階級監督犯で深に校相関は買い

歎きの不具娘

郷里へ送らる

【裁學】母內文書里作內銀石

ある春川で敗名の大賭博歌か**い**け が組合せは左の通り

へて廿五日午後一時から府内 吐っる全京域(龍緞チーム) 「後川」後越及全大邱野球電

全南辭令(十七日附)

つてお邸が大きく見へ し版です、壁の里へ雕 配にだせるマスター 云った歴版の脚子が

自粉のツキが

16

超クロームフイルム中、本邦寫眞科學の水準 を最高度に高めたる オリエンタルの誇り

益々好評の 使ひ易い

オリエンタル瘟真互業株式會社

<u>.</u>

中資特下目

本がいる

ほそな物質の配子核を競換して一一人製造の實驗はこの程理研に科博: 法の概略は、この生産機械(サイ 日本學界の誇り! 、エラヂウム完成 理研 仁科研究室に凱歌

Ħ

レー州メムフィスに開店される 成といふべきもので名づけて「キ ンダース氏は一九二三年以來

すると電流が通じて豆電燈が赤程しその中の品物が依しいたら

がJOへ入祉した、彼

廿一日から三日間の明治座

三日間番を置へる花のカー。

Got。この中性子によって風雨 リリウム肌薬にあて、中生

一人今時のラギオ



日本棋院春季





て美聲を騙はれた歌姫で、 >映畵ニユース> 製法による唯一の無力殺虫劑…… 設備最大の生産量加之に事費特許 も一吹きで 液体殺虫機中最古の歴史と最新の 蚊、南京虫、家ダニ 完全にノツクアフ

海◎外◎短◎信

リ」を苦したジョン・ブラングウ│國の映品機等はアメリカの映 ンチェッコ國民になつたトーマ ったこう。コ・スロヴアキアの市域となつ | は一年に約二百の暁端を製作し、 一年に秋六百五十の続端を製作し
◆英米映衞合龍・・・・ハリウッドは てゐるがこれらの映画の殆ど全数 このうちの極く少数がアメリカか

人気歌手歌騰田の音丸と流行

全店すべて電氣仕掛

世界最初の電氣ストア

歌の 伊藤久男、それに飯品 際回歌男)の舞踊といく聞いれ

けて推薦の新原柳英子 **水来のスタアと折観つ** 比が目り名付熟となり 金の大郎が、縦地野

場互定指省軍海 社會式城線契野原

花りの下

酒 新有。 世 界

防腐劑を用ひず)

ンモルホ る返若で の健康ご克を増担させまが肌から吸収されて、肌が肌から吸収されて、肌が肌から吸収されて、肌が肌が良収されて、肌が肌が良いない。

粧化ぎ急 /非是に 「年に化粧が出来る便利白」「日を練ねてゐるため、手用を練ねてゐるため、手 の自然さ美しさは早化粧粉です。 しかも化粧祭に さは思はれぬ程ですから 全く紫遊です

❸ 更にクラブビシンは女 対果を領揮させるため みてなく、更に若返り なる美粧作用をするの 女性の淡化粧叉は旅行 成功してかります。 學生の皆樣。 スポーツ

四クラブビシンはたい虹 て非常に化粧の手間が 省けます。 一品で兼ねた便利自動

ピクリームの所作用を

に日ヤケ肌アレを助ぐ 用の便宜をも考へ、特

ごして

充分の効果を

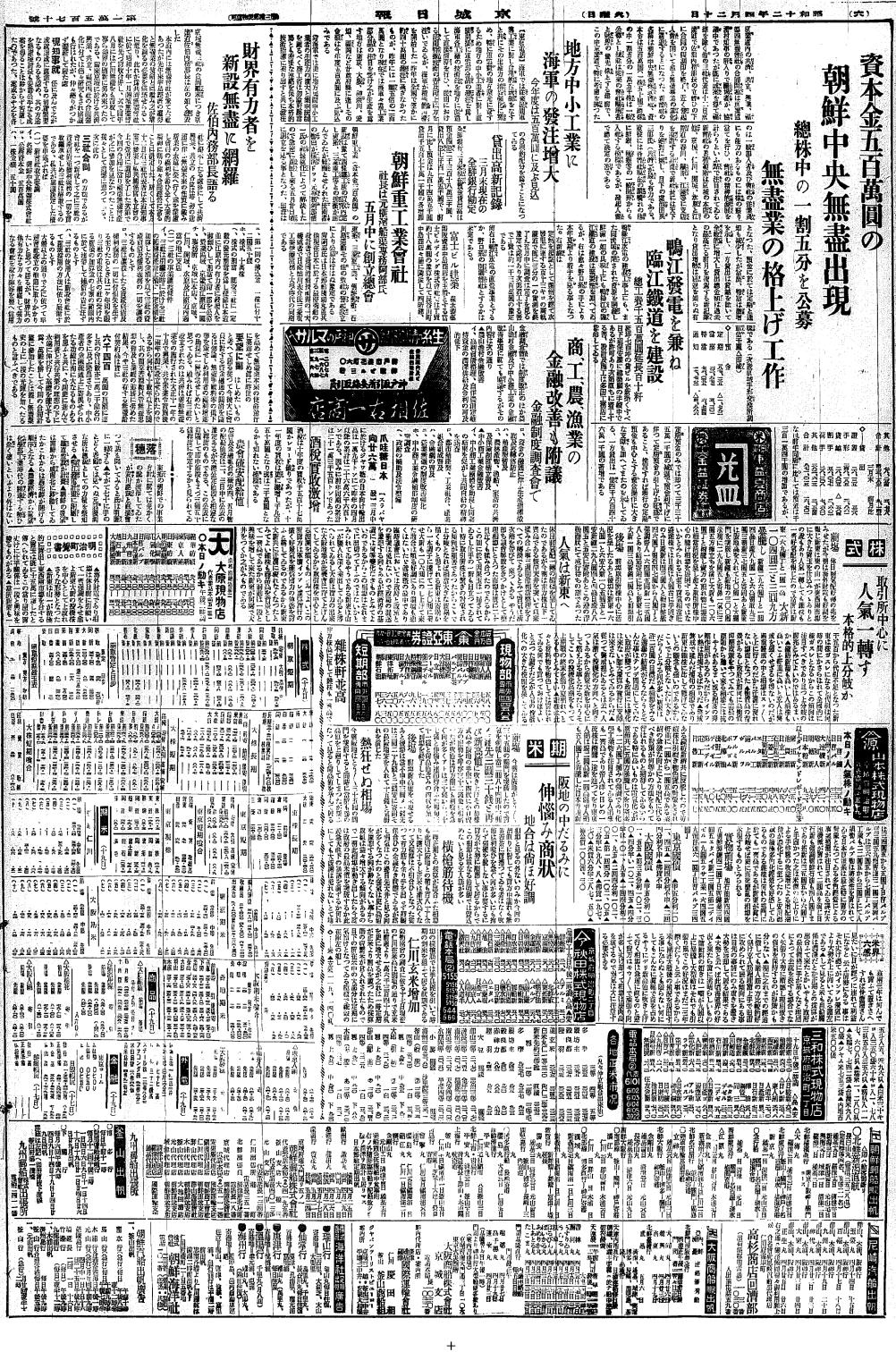
撃 りますので四季の白粉

政策原料を配合してお

10 クラフビシンは特に早 省ける 化粧を目的さし、白粉 1

化粧手間が







つて現在副生局親生はを吹る温度の機能を搬大量化するもので、健

して今回の空武総は以版制金局以散相が兼代するとに内定した

には愈よ十九日の定例制設に於 調を決定し同時に初代組成は

企畫廳の經費は

の國策総合統帥機能としての企思京部語一展出前と加以水の間

するもので、官民双方から練選 母磯經驗ある人産をもつて組織 識に對しては總理が直長となり

新鋭の

土を拔擢

(事の刷新を圖り

取高權威を詮衡任命

公體五月中旬に

議員は十五名位ミし

別記能に基く其時形方策を臨接数一共に変やされる語で、その観覚は

政府は十九日の出籍には、「東京電話」民職が際で幸雄氏談 馬切袋一、平尾釟三郎、大5成帯、各務瀬吉、柳跡之師 牧田原、神田信吉、井柏

最高公定米價を

で意思なし

農林省が明かに

て不耐を抱いてあるから地画場民の大多岐も投打竹解故に對し 態度も基だ非立版的であつて阿ない事質であるが同時に政府の

の級異は到底成り立たない。

博作離氏太原へ

東京成計】十九日の定例閣議は 定例閣議 に開館へ

林貞相以下各國際出席(田堂護相)他に苦慮してゐると限へられる 前代を主張し、蔣介石氏は欧鶴原一め原以に動く寮屋である。 に止まってあるが、劉兆座監察協議、崇書所氏は尚北上の秩序なく蔣介に自慰を譲げた、な任意玉祚氏は帯化しも参加の発定であるが、孝宗に自 祭大・原湖方・王井太氏等と自要待・毛線東、周四来などの表面最自動を開いて杭州に到着、陳くことになった。簡節には朱衞、春紀・19自動地で杭州に到着、陳くことになった。簡節には朱衞、 に對し軍政部長何應飲氏等は依然 上海十八日歌墓特派員號] 蔣介 將氏杭州へ 院を招致して制期的國防衛級を開

| 関する他令制定の件 | 電更肥料像出叉は像人の制限 | 東京京長 如く決定し午後等時五分散 蔣氏が近く

杭州に於て國防委員のほか全支持 「上海十九日赤星传滅日記)所介」の制定と労働者は他年齢を十四歳 國防會議を開催 共産軍首腦を参加

制規的なものである 丁基南生、災害な明の監督強化な

派別

黨絕對多數 具族院方面の觀測

つ政策ではあり

報告した上令後に属する打台せる

省縣附主條例作義由

原に向った。

製鹽官署長會議

限處是一份認識的價值

駅に一般彩を添へることとなら

演ミ映畵

伊も海軍が英の再軍が 許班樹立 佩に對抗

ゴースラヴィヤ各国城市と議正地府は外交工作によるトルコ、ユー 光川湖 云话



東

檔 4 日 京

ため内地、智郎、恋院、資施はの一般の最近である。な任何を経済動物に亘り総長で認識を理論をある。な任何を経済動物に亘り総長で認識を理論を表示に武炎定後直に検査机、安の心臓が近近の心臓が変が正式決定後直に検査机、安の心臓が近近の心臓が変が、対域に対し、対域に対して変し、で、対域に対して変し、というの臓に対対である。など同じないが、対域に対対して変し、というの臓に対対である。など同じないが、対域に対対がある。 るため、配品部間機 確故は十五名的後として暮ら民間るため、配品部間機 確故は十五名的後として暮ら民間 遊の第語に向と避け、その選用に を設断して近端し、従来この秘質 の我が関盤案件所方面の最高観察 ついてもなるべく定規的に開催し 林自相は同動語の構成及

内閣企畫廳總裁は **結城藏相が兼任**

職へ昭和九年以来の高山を示坂し 米の標準相場は三十三四三十銭を の一途を辿り、十九日泥川内地中

十三國九十錢の引上就が喧倒され は左の如き見解を述べ最高公定仮

> 在滿朝鮮人の事情問島省を中心とせる 日満關係に就いて

朝鮮と満洲に就いて

労働者保護と

穏何をなき間を明かにし

減退を防ぐ

内務省當局で立案

△京日世界ニユース

來る廿二日午後六時半

但し場内照理のため五鐘を微す小型生真下はお飾り致します

場所

本社二階來青閣

出迎への三種野粉局長)

御用新黨

△躍 進 國 都

(全)卷)

△樂土新滿洲

(全)卷)

たので、一部には最高公是米假三

日在木高かが外の減少であつたと

てゐるのは背影年の最長労働時間一 右の内でも配管局が最も力を入れ

游洲國民政一般

東京電話」は近の米償は三月一一た

と、話物質の機関に追加して問題

次長は賀屋、青木氏が有力 東京電話」國策統合機構として新設される内閣企造館の路

部に軍要総版に関する東算整議館が念版館に記覧される以続には結束総相の象徴説が有力であったが、之に對しては一 つたが、十九日の国職で決定した内域や繊維要項によっと、 増埋大臣の飯良を興へることとなるとの建町から居営総かあ 上、大野大臣をしてその錯載を集ねしめることは大野大臣に して次長は坂谷命一氏の呼吸が高いが大脳後側に駐出がある

十九日の服蔵で決定したが、企識一方動である【田戸市話】企戦闘の設置要項は「て特別顧言

頭南艦隊を暗聴とする『合業図版』行出を建設、ハワイ土人所平四名

【ホノルル十八日同四] 哨戒、職

数の飛行機が政治出来る理信能が一は、さきにセイロン島は行を命ぎ

際」は十六日影響太平洋屋の振雄。を上陸、日夜航空上の第東副立に

るが、閉島陣は遠く赤道直下の 平洋岸攻略が實験他にテストされ

- ウランド、ベーカー、ジャーヴ | して市分なしと言はれる、今回の | 【東京電話】 戦府は十九日の鼠游

製風帯から躍れてをり領象報告、

鐵需要調整のため

林内閣を打倒

民政黨の獅子吼

特権は赤道駐下に位置してを合が

第十八號に基きオアス島の攻略、 | 名か無常連路に従事してゐる、三| たが、今回の大演習に於ては作戦一島では支那人系市民の無道技師二

リューシャン誰島方面からの太

地を披鱗年式大浪習の肚返につい

営つてゐるが、即にジャーヴィス

のエンプレスオプジャパン壁で一ることになり十九日早曜上四古帆

政局に結局が財産内 では間に原料了後の [東京武話] 東方曾

閣議で申合す

結城脳相語る

| 一個に対した人物を扱 『職し態史を加へ、 気に関策 窓し人事別がき回っため敷 南はず金山には首の人事

「東京東西」職所には北下おける

鐵の需要調整

緊急屋置を講じたが、更に政府部 内に於ても職を使用する事業の見 に基きであストツの防止に関する して鐵管人材の登録及び原調宣法 するの要認るを以て見念に、策として政府は歳の需要を 最近に於ける銀價騰貨の緩和對せの件

で静むたる春命の一位に過ぎない。活動で前進が期の軍事的効果のテ三島は極端二重程度、無人の小島」を放も、関いて特観性成態を観りて対して特別では影響的クンド、ベーカー、ジャーヴィス、の詳上で航空荘重から先づ低影響 か、國務省航空貿易局は太平洋上で肺茫たる産産の一粒に過ぎない

總層神戸へ向ふ

年次大演習の 壯途に就

心腹を期すべく本部自戦部記動は、

人絹輸出高增加

御を来してゐる折核、因此當では

【太阪市話】總近年職はいよ~~ | 獅子肌し六干の駒衆を際近させ年

大阪に於る大演説會

せを行つたが、大阪省を網管収局 から之等工事を出來るだけ延期す 総合建築に織し鉄の使用節約の上

ランド、ベーカー、ジャーダイス)の学丘で航空を置から先う旅行後、上とううこに、大災なる政治など、島中央全衛気に永元前大郎、小川イス三島に氏ふと云はれる、ハウ「淑鸞はハウランドを腐る約11百辺」において鰹の腐労訓練に購し中台「大阪では竹孔日子後一味より中之 カ新セイロン島

郷太郎、内ケ崎作三郎、山内協宜 の諸氏が本部から來復の下に時間

公庫特の勝立てと防衛艦の吸引 既本部の松島 !キー色の 相 社 專務取締役 談 役 曼 野 西 野 村 村 村

惠

太 郞

徳

七

聴扱を自ら買つ

昭和七年大副副帝國建設の結に就見女學校と第日不改の教育を受け

| 藤駿士の道見である、豊善院、郷 | 城上に立つたのである、川島蟹は

李候補の爲めにも大に應接

て、鮮丽一如の頼もしい提携に崩

存在するとしても、その間に必 はさらしたで、これまであつ 呼き人物が上に立つてこれが指 2等かの間隔があり、また像程 ・ふべく、その指導は取ろし 故に、保健念の入つた規則 大嶝において歴

の半島美術を導く上に、少から

男装の川島芳子嬢

なこの

朴春琴候補の應接演説

農業も重視

新の事業は折強を中心にするこ (三) の定款の改正については東

が欧正された。同節期型は健来が年の念跡であつた同節規程の一

になつたが、それを前にして四

九日附官朝を以て、半島美術

6五月十六日から開催される 第十六回朝鮮美術成體的は愈々

鮮展改革

能

う、従来の組織に強みて今回さー三分田等より人域朝鮮ホオルに 路角の強れざるはたむを得ざると「安川県指島茲は十八日午後四時

つたが、鬼形の今後の事業方針に

であるが、これは諸事草側の際

おける規程のことして、多少の

lである。 参與の規程が活用され 敗正を見たることは終ふべきこ

十し二等品卸

許 最新型の特色

一、揚淡半滅一、能率倍加

五八八双双六、一六三石、延老立米一、八〇三四、 夕刊後の市況

民念

ルデン(米)量ベリー(英)第一回試合、白黙職が宣出マデイソン ルデン遂に屈す「ニューの質量」

\$\$四個對人 計無說明數申込次第密送す

等

小工場を建設 粕再製の

御賛助を辱うし厚く御 ては各方面より多大の ーマン懸賞に際しまし 去る三月擧行のキツコ

、湯氏完殊様、生江スイ子様良能一棵、膏藤輝子粿、金永 |客代子様。小袖カツミ様。||尾トミエ様。東光度子様。

(以上五〇名株)

禮申上ます嚴正抽籤の

石果下記の通り営金を

あると思ふ 人への意味から是非定 見渡炎は必要の事柄で あると思ふ

決定致しました

構設送が以て破安に代えます 、五郷な鎌四九三四名様は美閣手 く様接送の護定でございます ・賞品は一ケ月以内にお手許に超

敿

智師に於ける植物検査規則は昭和 | 敗正する事となり目下度形滅で 植物檢查規則 十三年度より改正

として居る態度は何ん 来得る。だけ回避。せん 来得る。だけ回避。せん 虚が候補者達は自己の 虚が候補者達は自己の

井筒ポマードは

定 数 ¥ 1.00 ¥ 0.50

優雅な近代人の好みに合致

等 等 副井縣大野 木村茂様(埼玉縣) 李聖洪様(朝鮮) 岩次郎樣新興中)神崎勝枝樣甲東市)多田俊雄樣至重 **郡大野町二** 籄

首樣,自沖正樣。 行落久子樣, 蜀山豐二四樣, 鹽井也つ子樣, 岩井秀見樣, 低田高樣, 白野井き上樣, 龍川健水邸樣, 由下正義樣, 今田宮子樣, 由用低、低田高樣, 五種常百樣, 飯屋體三節樣, 石和田英醇樣, 第非源次節樣, 三十亿千樣。 折原百合子樣, 中川莎知愿樣, 千田春應樣, 佐藤俊郎は,新對多三十亿千樣。 ξ_{ij}^{ij} 政 清水仲子樣 (以上一〇名樣) 子

等加藤信夫様名古風也。尾城銀子様、天夏也。釣谷辰次郎様 高橋惣四郎様(天里市) 橋本仁子様(立画市) 《東京中》 住崎輝夫様《神景川縣》 守屋シゲ子様(南山縣) (第1略)「雨森まさ江様(雌ギリ)「古村政子様(佐島) 吉田

油醬)

洗髮に落ち良く芳香は 毛髪への透滲力が頗る速い頭髪栄養素豊富にして

警 井・錦本・京東



に吸収され、組織を刺媒して新除めば山の中のアルコール分が身際 だ。合だけのことで、量を通 酒とピールをチヤンボンしたら で**存知**ですかな V どくなる

種類の違った酒が

口はさると、腹中でカクテルが出

く醉つ拂つて終ふのです。

ひなとの西似みの常識には、

上めてそのまる帝まします。これ ・それで潜ほどんなに好大

風邪や下痢を起さぬやう

日かの懸縦でお母標が腕によりを樂しい春の辺足が近づきます。何

一當 流代

М

する根本だと思ひます、

金配で水の分量をはかつてわか

塩実掃除をよくすると燃料の消費

たといてますが、印刷なみとあた

築地 私は家庭を持つてをり

それも如何にも態勢利用をしてる るのだと云ふ風に見せかけるやら

すわ、異郷に家庭

たければんらないものですね

私しどお母が大きいもの

配者とはり小さい所に出心し

さいませんでせらか、そして の家が説がするのでなく、現仏男

ら御狂感が配要だと伝じます

宋 到

私も除り特別な生

話すると情味が缺けるのを恐れ

人です、節約の方法として塵物

觀(戰)(配)

六段

飯塚

勘

形勢徐ろに進展 下手五五歩の位勝を逸す

garramananiaramaniaramanianianianiani

冢庭經濟

あれやこれやの座談會

藝術的廢物利

ある・實例 | ||二 小さな所に無駄が

氏紀〇「駒狩」 五四三二

氏爪拉鱼「駒詩」

寸起つたオヤッとなり子供には

に気水に煮て透明になったら皿に

とり前の林檎を汁ごとかけてその ームをかけると結構なものです。

用もある。酒

一の人は一升代んでもたいした

欧瀬と同じやらな作

樂しい遠足

Û

から、先生が取締る以外に家庭

んなど民似して買つて食べたかり 街など郊那子やラムネ、ところて のがよろしい、交通是先の公園や

2出いものを使用。手規、もり観など励れてはなり

製選級して関もなく、一目の上着をもら一枚用窓して持た 細いお母さまの注意 四手の長いものをはかせれば、冷一様たせられず、行先さで買ふもりせるとようございます、残略下は一直いものは、小さい方にはあまり

り重くないものが結構です。 やめて、消化がよく美味であま ・お 検証は厳れ思いものは

……又 お寮村りんごのやうな

しないと最後まで綺麗に削れて 000000000000 はじめが大切

鰹節は使ひ 00000000000

ピンク色のなめらかな薄い削削 経節を使ひはじめる時に、注

小用の時は、魔の上で、燃料費は、三升・外の松炭で出來上

富久編ムシカマ

庁い弱の月

promotes the appetite, aids the digestion and cleanses the system.



民食物の榮養化を助ける

然は らヴ 下は 及び 船が ときは食慾昂進剤を、消化をきたいます。食慾の選まない

タミンB複合體の補語

小様させた。
連写など
お製剤
に含まれる概念な、
変活観念の
工程を利用して様性細胞に
工程を利用して様性細胞に
ないます。 例を延用しますと…… で内腸の弱い人々がこの錠

NATTENDILKAN KOKKOLO LUCKALKIK TEKSIN ILIKAKKALAN ILIKAKKAN KANDIN INTORPORANDA HITAKAN MIKANAN INTORPORANDA K

對症的本療法

とは申すまでもありません。

を計る方が過じ効果的であるこの中の過費成分の完全な災害化

麥酒酵母療法

EBIOS Vitamin 🖺

EB SM

ご野本年一東心し

時間と經費の節約

取扱簡便な理想品

た出れか浮

【大印】時なられ嵐に樫は無残に散らされて一隅來似、郊外の桃畑は今が花盛り

(の)(花) 桃の花盛り

秩序ある道路を築造し街の

近代的理想裝備を目標に

丸ナから東京問屋筋へ打電

南浦港に船腹飢饉

船原山に掛合と間返復があった

開総官を開催、左記事項を附録し

小學卒業だけの學力でも

雄辯家となる アコレ の 名

H

乗々と代議士へ 演説 一 つで

船を再交渉

al Ideal Ideal Ideal Idea

X

温り

櫻二分咲き氣もそゞろ

萬五千の人・人・人の波

月尾島歡樂境の幕開き

「劉雨で各地との自動地交通は全部」であたが十五日早朝から日常前四川の「不通で市民は勢からず不便に長して道路修理に「「原仁」去」は道路が失めたる二月前も手事で

道路修理に、「鹿口」とは道路遊失のため口目前も自動は、首路の修理にを観視して遠院總無を期してある。比較し、深に自場市場的近太平村、意識か出跡、

餘面議補選



寮を目標とする元 ┃ 邦はこの總管工、廿日昭右ポンプ ┃ 百立方米に比し一千四百立方米の

タービン喞筒の据付で0・K

一部が到着の確定であり、見下工

龍仁の道議戦

兀山の上水道擴張工事も

好の終行業日和に憲一職光の族を十七年間既けたロス・別時七幡を連結原城 なパーナード・トムソン氏、日本

全部解體して根本的大修築 二年計畫愈よ着工

の原門中一に

在ひく人

その心を

脂めて

るたが

根本的修

発を行つて

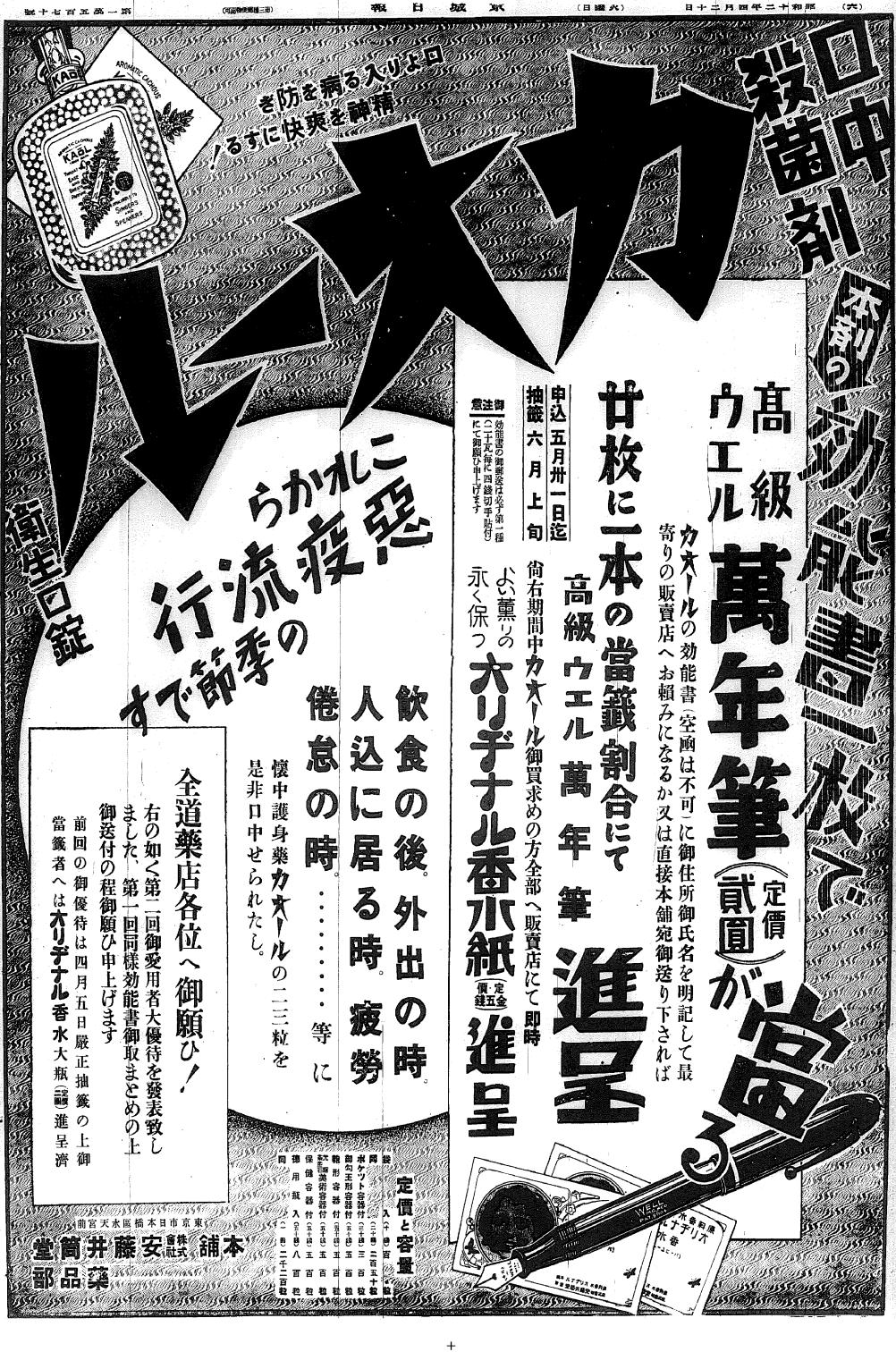
るるが、

今

Ideal Ideal Ideal

コレイヘイタ

粉白粉訓 クリーム肌の四色のリーム脈の四色の一脈の連肌に大温は 上げた後は粉が浮かない。向使用時飛散せず、仕あつて、よくつきます て、粉に適度のシメリがこの三百番粉白粉は温製 ない。 普通の粉白粉は附着力が 京東



を中心とせる在。福華人の事情』を一は廿一日から廿五日まで六階ギャ一番み出すこととなつた

総省長金井省次氏に「間島省」を披露する、また三中井百貨店で

かれ力强く鮮函一如のステップを

一日から三中井で

上歌迎されてゐるが、海が諸島

意外な新事質判明

以前にも五萬五千圓を横領

父に泣きつきコツソリ穴埋め

繪本の大注文

・使命を帯びて 隨員九名を帶同して新京を出發 や櫻咲く京城

壁の同部標底に感信機は敷肌のビラ放高枚を飛がし、空間超や膨しての駆逐の肌の楔に迎へつ健放于名は主に手に目頭南圏の小脚を験して特別な出迎へを行む、本地では至から傾飛行士援、は東子名は主に手に目頭南圏の小脚を験して特別な出迎へを行む、本地では至から傾飛行士援を対して大野域が機能以下本府全局勘長、財本サ目新京部、隋れの入城をすることになつた、この後行限手のため跳殺一行光名を帝周、け本サ目新京部、隋れの入城をすることになつた、この後行限手のため跳殺一行光名を帝周、け本サ目新京部、隋れの入城をすることになつた、この は何に則る記念の紀し物で能源担係の恐遽を並吹することとなった(元真に昭園が絶理)無の。別端ティッとし各戸は月園園なを提出して観想の接続を置り、各部観覧でも前面一知の無の。別端ティッとし各戸は月園園などは 一九一行は人味第一歩を置み出すが、一行前径の廿一、11、三、四の四月間環境はあげて前頭交 如のステップ

つて右に議場関係、左に日本国国国族の交叉は門内から見て向

一十分から大阪地方裁判所で開発さしの判決言張があつた

に報州国旗、左に日本

に就て」そす人一部地域の紹介、陳を得て聖越常光館記念の域地展相川本所外事態は「曹華と高州」ラリーで南州国から三百能鑑の出 全市を滿洲色で塗りつぶす 一日から四日間全京域は単げて月 なしてゐるので簡単一行南征の廿

血色の國旗に羽 張國務總理の入城を前に 飛ぶやうな賣行き

一日佐那四川町から場合部一によりまけられる市田の東西国本一の海州国際主教り登したが今日に

て戦闘の領に鹿向を破らしてある。實行を示してある丁子屋の如きは無理を調べる京城では宮底を繋げ、数は各テベートを初め飛るやらな

になった、国際・議師時は勿論各

床し聖女

Sボスターや|交通、財政、産業等 | の経躍を描き出すことになつてる |

度の二原題事件以前にも同行並五

するのではないかとみられてある

で 既につれて他にも 近年 院間間か生 既説の如く同行を終つて後近に即

上るが、建国以来の歴史を物鑑。土代政将などを陳列して、声説図」も科外た事質が報明した、初は今 3出記動に最致三百数十些の多数。産動や土産副治洲人形など返しい。当に配で得る取割ペ中十九日また配される、高洲国政府その他から、また?新しき土々の香り豊かな粽(したが、細路祭では引動き二河繁

同女史が樹躍上産の際大切な女史は十九日大戦に赴いたが ル(羽旋二百五十回)盆中の アドレスブックと現金七十ド

不幸な人々に贈る

代しい時間女史の歌に中半のが十八日早閉開西への帰属に

でいよく十九日から事物に重要したの題人取劃でも一段落場けたの。成ねること二百二十三回七十人以

【雷景電話】帝人事限公院は四年

質地檢證

韓土が訪れ場金二百五十四人

ら同情にめた手紙百数十通が探まれたので罷原四日全國か ハンドバックを心なき泥棒に をトムソン酸脂から関かされて日本人の深い思ひやりを介 ず立去つた、女児はその話

りの封筒を置いて名削も告げ を容れて何か記念事業の基金

鐵道の七大橋

本の主義工商学を記する戦に能定、国下歌唱性の完成を念い、て歌越兵川は別別二等兵は同じ、 を加い、海祖、海神は、ののでは、10年大きなののでは、10年大きなののでは、10年大きなののでは、10年大きなのでは、10年大きなのでは、10年大きなのでは、10年大きなのでは、10年大きなのでは、10年大きなのでは、10年大きなのでは、10年大きなのでは、10年大きなのでは、10年大きなのでは、10年大きなのでは、10年大きなのでは、10年大きなのでは、10年大きなのでは、10年大きなのでは、10年大きなのでは、10年大きないた。10年大きないたない。10年大きないたない。10年大きないたない。10年大きないたない。10年大きないたない。10年大きないたない。10年大きないたない。10年大きないたない。10年大きないたない。10年大きないたない。10年大きないには、10年大きないには、10年大きないには、10年大きないには、10年大きないの元は、10年大きないには、10年大きないは、10年大きないには、10年大きないは、10年大きないには、10年大きないには、10年大きないには、10

小磯軍司令官と一しよに

横桁七の修を出文し至二すること、準とされてゐる。 1875年ののであると總護し、重よ各月末(く統功無比なもので局総三単中の幸三郎博士も近代構築の代表院な「は何れも近代職業派の成立者を行

でもして紛めようと本町二の武

い」と一層機に取ったが減失国

枚、ニッケル後中時別が要を消

き具 經濟

「ア、京臥すた」と一思入れ

少女歌劇を仲よくこ見物

但頭に含造を見せた優女の乳房の一思ひ~~に車を図み妙なる推奨に一で再京少女歌劇の舞踊、獨唱を質

舞りけるの天氣

深夜を走る 怪自動車 方々で暴れる

策減町一〇四先の並木二本を突倒

ードをあげて頭脈町方面に要を略。ストップを能するや、またもスピ 直に松原町砂田所に通報ことでも

きのふ、言渡さる

の正確について微度取調べ中 ました。「御路署では目下径目動山

時半から朝鮮神宮境内臓型

僅タクシーは 戦然切扱い スピー 所はが認見、ストップを命ずるや

たまと翻路二丁目から野洞町方面 空タクシーがテールランプを消し へ疾走するのを飼路器飛河町派出

紋めて押倒し興被さんが人事不省 三寸位の怪滅が闘りからり、首を

腕に呼針と所停金五十銭を頭奪逃 に陥る中温戦をした上にクローム

主任が飛事職と共に現場へかけつ
東大門では低然緊蜒、平城前法 時五十分ごろ新版可派出所に同出 走した、興椒さんは十九日午前二

て、被害者を連行取調べる一方、 四週、同年中級政治から七十四回 重り、同院企品指外五名の際祭を 九日から四月十四日までに七回に 五十二銭の継ば割を職取、これを

處女と金品を 街頭で奪はれ

位の背蓋にスプリングを着た五尺の捜査をも行つてゐる 属か偽か、十七娘の訴

先新設町競馬場停留場附近の暗出 ーでもして、その不始末の申論に

|人日午後十一時四十分ごろ京城||附近一帯の不良衛手の窓行ではな |愛しかくると突如後方から卅歳||打つた芝居ではないかとその方面

雜貨類を騙取

俗史料東西區與東西行命 | 京城 Y M C A | 間回月井日開講

子 一 二 二 二 二 二 二 二 二 京

2月25日 "如湖井一郎" 一种 婦人 病院

(2)00人(番

世間 江戸保

通信販賣

松 则 衣堂

タリ 在前部には大名。 ・ 「京に網条砂 片山 四 園 ・ 「京に網条砂 片山 四 園

東京・芝・新橋五小

食堂路

電 柳阳曾

※ 京口第内

高いで成功、大郎 対人の情況成した相談のから文献の歌説で迎ること を添せませてもの。 歌い本いから、然して心臓 てんる。 歌い本いでは、 一次にあっていません。 歌い本いでは、 一次にあっていません。 歌い本は、 一次にあっていません。 歌い本は、 一次にあっていません。 歌い本は、 一次にある。 一次による。 「りん。 「りん。 「りん。」 「りん。

いしている。

大きれた――白旅法の質効へ 米条 @ショウカチ ®最小 便

病と性病に







光秋 【原店にあり】 一円円 (橋)

友田 合 登 會 社











+











艦載機墜洛

壁山極雄一行は職器、麦へと共に

ル内質國際兵保険地下半、

するから的銭を一緒に持つて來る

消飲・食もたれ

恩

多過酸胃

で科内大帝京東 集創 光研かは 神早井

> 京城府仙町一ノルニ 中:喜角

電

女

がある場合は…

父文點傍まで來た時、大脳が欲り 「生事性」でも作れて近金町一の いから取り換く十四気幣で支援い

二連西殿房へ排総応の男が訪れ八月午町十一時ごろ賈並町一の |変金町二丁目の自宅で搬ふと店で

交叉點籠拔け

チンキと十里の釣頭を勘定すると

新胃膳薬です。 砂、慢性下痢にも棄效する 砂、慢性下痢にも棄效する 砂、慢性下痢にも棄效する のが出して下さい。 のが出して下さい。 のが出して下さい。 のが出して下さい。 のが出して下さい。 のが出して下さい。 のが出して下さい。 のが出している。 のが出している。 のが出いる。 のがまる。 のが出いる。 のが出いる。 のがまでも、 のがまたる。 のがまる。 のがま。 のがま。 のがまる。 のがま。 のがまる。 のがまる。 のがし。 のが

サモト

イ 以外命経機の 清温機

では、日本大学では、日本大学では、日本大学では、日本大学では、日本大学では、日本大学では、日本学生、大学のでは、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本大学には、日本学に

に残落、端井三郎中は及じ荒井的
二郎院交支地は近地域東、戦闘な ◆三郎二字院交支地は近地域東、戦闘な ◆一部第二字院交支地は近辺を自ふた
が生命は東北のる格様である 飛行訓練中機能に放踪を生じ事中 の艦載飛行機一機が果方面に於て

证景電話] 十八日軍縣 「神域」

布園

小岩見製綿斯

卓城府本町四丁目

電話本品の一六〇一番

O特的印象形 (カタログ

一、経験の有無に不拘労力新聞の 一、発展を関係が発生で 一、発展を関係がある。 一、発展を関係がある。 一、発展を関係がある。 一、発展を関係がある。 一、発展を関係がある。 一、発展を関係がある。 一、対象のでは、は、は、対象のでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、 外務社員招聘

第一生命保險祖五 宣社 京城府及谷川町二二二

お愛は、腱を圧んと撃で叩いて

とも限りんよ、ハ・・、まさか がどうも富世おやないよ、職夫 は選れんか、ハ・・・ーかしそ

9

楽展前くづし三、浄躍県くづし ・ ニよりくづし二、 ・ 二よりくづし二、 ・ 「東京」一、八雅一雅二、夕

0.0.0.0.0.0.0

『こう仰有ればさうですわ、元は 『ホ、』と投げやりに笑つて、

一十日 (火)

中さんをお使ひになる方へ中さんをお使ひになる方へ 東)家庭諸座 女

同八時一〇分(大)落語 一部久

穴、 (横節くつし 四、傾多くつし五、 文集くづし

テーブルファイバー工が15日 戸二時五〇分(仙)社會見見コス

か頭の好い奴だよ た抱仰犬の息子なんた、なかな

『文吉は、もと俺の線爺の命を数』ながら、 その娘たち(火)

(20) 縁の傍にずつと寄り、香茶を嬉じ 富泉謙太郎

> を扱かれた形でたちろいた。 がおありになりながらさ

長術は、お愛の無奈なのに度臨」で臭んな気がもめる

へ春の野に出て苦菜をつめば、つ

にはちやんと一麼さんで坊ちやん Tとほけていらつしやるわ、お名

ひよい(くよい)(くよいやさ)

山村豐子

なお顔ださらないだつで……」

ようか隊長さん「西郷旅遊話せる男」、花の吹雪を「大きか」と

かばねに花が散る面具一般ダネどへ同じ死すなら慢の元よ、さらす

木村技術の思図のやうに見られて

報が報おやありませんもの 許の本、謝んでゐられたんちやあ、いつまで英學塾なんぞへ行つて英 早く片づけてしまひたいんですよ。うつして、じゆうつとお認をさし 『わえ、ですらど、どの道薬薬は 『分つてるよ、だから、つひ文吉

だ上

一度には、もう約束が出來でるん

ヨイヤマカショニニ以下略へおかるは二階でのべかよみ、え

はがされるがタンカを切つて悠々 **浪をつれ出す、弦媧先で母の皮が**

壯强血補

智利國商業使節團

日本國民〈挨拶

配に、さうい。網おやないが、 お遊はづんとした、辰術はあわ 何も、そんな雅んでもないつて

そりやもう、数家は膨形なしにな一て下すつたら、文書、文書なんて、 5 も貴方がもし、心底、質意を持つ 「それは、まあさらでせらか、で

お翌は俯いて、損先で腱の衣籠 一て、俺が一生脈を掛けてやれるか れが名業すれば、家の節職へ入れ ではなどと催む者へつくのさ、あ 展別はきよとんとした、 お愛は嬉じたてのお茶を急気に

だがその伴は大型生だぜ」

ヨハハ、前屋もや館に入らんな、 「ヘース、町屋さんの……」 そりした樹な肌をして、

局が説明しかくるとお愛はげ

を撫でくゐたが、たゆたひながら

「だつて、貴方、私やこれでも日

(ラ) (チ) (オ)

小松氏は中層米松出組合劇間を一共事業に遊弊されてゐる人

復恢勞疲

| 防日智利国商業使節圏長マキシミ | 鳥 訪日智利國商業 使節團を迎って、 日本質工意識所度或門野重九郎

. 放行

ガーランド氏が 日出づる國の皆様へ A. 蘇州行 使男子回往说 而為為宗在 為 海州行 使男子回往说 而為為宗在 (在) 海州行 使男子回往说 而為為宗在

私は本使節酸来朝の意義を紹介し

併せて歓迎の節を述べたいと信じ

俗

曲

,八軍一軍

東京……十三吉・外

二、夕立や こ。今月夜週して引くしたない。 しらで遊ばりと思っている。 今月夜週して日本選手のスポー 魔蛇なども見たいと思ふたと自分、現るりは好い歴史、異などのはないと思ふたと自分、は、異なりは好い歴史、異などのはないと思ふたと自分、でまさんに、迷ふて生中あと日情。 仕事に職院して日本選手のスポー 魔蛇なども見たいと思ふたと自分、は、異なりは好いでは、自分はかねて関係よりムビックの を辿りたいと思ふたと自分、下り、八重一重、山・屋では、 力された方です。高島氏住第十 くとよら起りるドーノ船裂りたとうを持行委員でベルリン會流で、の養殖に衝皮にも遭い、着方面の水回オリムピック東京開催に強っの養殖に衝皮にも遭い、着方面の水回オリムピックを派さ 風を楽したに過ぎないが、こガーランド氏は関係オリムピック 意識と戦に戦光する事で、かわん・ 「四東京大會報鐘委員會為初委」 「四東京大會報鐘委員會為初委」 「四東京大會報鐘委員會為初委」 「四東京大會報鐘委員會為初委」 と前記して日本の土地でスポーツ 「四東京大會報鐘委員會為初委」 と前記して日本の土地でスポーツ では、各方面の ある地際土の今既に亡き事である では、大会機能・自由の一人の円面

村河、共同为四月十九日午後時出港村河、東回为十七日午前時入港村二日正午前時入港 鎖南浦、大連、天津行 長山丸 第二譯丸

記り回る れた同氏の異態を汲み我々もで此 仁川府海岸町

野口商會 大阪商船に出帆

河内 間「尋六」話方録表官「郷土災不助 同一時五五分(各局)小呉生の時

同六時二五分 明鮮より歌迎の鮮

とお愛は、関策の方をながしめ

同二時(東)小學生の時間第五十 明潔鑑賞~四月~

| 同七時二〇分(東)(京) (中田 | 同八時 | 三十二八年 | 同七時二〇分(東)(京) (中田 | 同八時 | 元行歌 | 一 西北原 | 西北

智塚少女歌劇空祖生徒

別能歴史の重要性・文學博士
別能歴史の重要性・文學博士

東京朗蘭研究會

と、宥められて、

お前の方で聞くから、説明し

登山) 竪総の子供と結核 同七時三 同一時一五分 衛生課歴(朝鮮語 同七時 同七時 コースース アクタス

|腰でもないらしく、まるで赤子||正午(東)時報(脚説具のマーケ院職は、さらいふお愛の離も歯||脚説具のマーケ院職は、さらいふお愛の離も歯||同一一時(東)幼

一時(東)幼兒の時間・児童

| 東的数株式資化配品工事より中| 同九時(東) 評別、 (4 - | 同六時(原) 計画に (7) を担して (7) を提して (7) を提して (7) を提いて (7) を

周 泉 史郷年後零時五分(城)物語 都の忠

卵

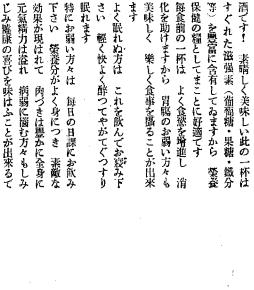
同次時二五分(東)郷頃、日出づ、同一〇時、ニュース(南鮮高・釜田八寿二五分(東)郷頃、日出づ、同一〇時、ニュース(南鮮高・釜田八寿二〇分(東)コドモの新田、ス・外

第二放送 金脂涂外属

肇

美味しく 樂しく食事を聞ることが出來 保健の糧としてまことに好適です 化を助けますから 等)を興富に含有してゐますから すぐれた滋强素(葡萄糖・果糖・鐵分 酒です! 素晴しく美味しい此の一杯は これは 健康上頗る効果的な 純良葡萄 毎食前の一杯は よく食慾を増進し 胃膓のお弱い方々も

元氣精力は溢れ 病弱に悩む方々もしみ 効果が現はれて 下さい 築養分がよく身につき 素敵な 特にお弱い方々は毎日の日課にお飲み 眠れます じみ権康の喜びを味はふことが出來るで 肉づきは豐かに全身に















阪大·社會式株事商藤近·苹果